

第16回 ちゅうでん教育振興助成（平成28年度）

報告書資料 一般-13

学校名・団体名	渋川市立三原田小学校
HPアドレス	<a href="http://www5.kannet.ne.jp/~miharada/">http://www5.kannet.ne.jp/~miharada/</a>
コース	学校支援
活動・研究 テーマ	上三原田歌舞伎の伝統と文化を受け継ぐ子ども の育成
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 郷土の伝統文化のよさや価値について自分とのかかわりで考える 道徳の時間と、事前事後の体験活動や、郷土の資料・人材を活用 した総合的な時間とを、年間を通して計画的に関連させながら実 践していくことにより、自分たちが住む赤城町に誇りをもち、自 分にできることをしようとする実践意欲を高めていく。</li></ul>	

## 〈活動・研究報告〉

### 1. 活動時期及び内容

#### (1) 歌舞伎クラブの活動（4～6年生）

- ・4月…歌舞伎クラブ編制 6名所属（4年 2名、5年 2名、6年 2名）
- ・「白浪五人男（稲瀬川勢揃いの場）」の配役決め
- ・5月～1月…外部講師（子ども生き生き絆サポーター2名）による指導（写真 右）
- ・1月28日（土）…赤城公民館行事「おはなしがいっぱい」にて「白浪五人男（稲瀬川勢揃いの場）」を発表（写真 左）



赤城公民館での発表



外部講師による指導

#### (2) 3年生 総合的な学習の時間「赤城町のたからもの」を継続して学習

- ・10月～1月…総合的な学習の時間に歌舞伎体験（子ども生き生き絆サポーター6名来校）
- 体験1 地元の歌舞伎俳優から「白浪五人男（稲瀬川勢揃いの場）」のセリフと動きを教わり、三味線の義太夫に合わせて動いてみる（写真 左）
- 体験2 地元の上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員さんから「木遣」を教わり謡ってみる
- 体験3 役者の化粧を施す化粧師さんから、実際に隈取りの化粧をしてもらう（写真 中）
- 体験4 上三原田歌舞伎舞台を訪れ、二重セリの動かし方や奈落を見せてもらう（写真右）



外部講師による歌舞伎体験



化粧師による隈取り化粧体験



歌舞伎舞台訪問体験

#### (3) 3年生 道徳

- ・10月…開発教材「上三原田歌舞伎を守り伝える地域の人たち（郷土愛）」を学習

### 2. 成果及び子どもたちへの効果

- 歌舞伎クラブの児童は「白浪五人男（稲瀬川勢揃いの場）」の発表に向け意欲的に練習を重ねた。しかし、役者の数が足りないため、上三原田歌舞伎の様々なことを学習した3年生から役者を募集したところ、クラスの3分の1にあたる8人が希望した。これは、道徳と総合的な学習の時間との横断的な学習により、それぞれの学習で高まった実践意欲が具体的な行動となったことといえる。
- 歌舞伎クラブの児童は、活動をふりかえって「歌舞伎経験のある地元の先生から指導を受けると、細かい作法や動作など自分に足りない部分がよく分かる。部員の数がまだまだ少ないので低学年の子にも歌舞伎の面白さを伝えたい。さまざまな役に挑戦しながら、地元の伝統文化を受け継いでいきたい。」と感想を残した。学校内の指導にとどまらず、外部指導者から郷土の魅力を伝えることの意義が十分表れているとわかる。
- 道徳「上三原田歌舞伎を守り伝える地域の人たち」の感想から、授業前は「どんな舞台だろう」「どんな仕組みがあるのだろう」「どんな劇をするのかな」などよく分からない様子が見られたが授業後は「将来歌舞伎に出たい」「いつか舞台を動かしたり演じたりしてみたい」「どうしてこんなすごい仕組みが作れたのだろう」など自分とのかかわりをもった主体的な感想に変わった。